

▶ 変わり方 I-①

月 日

組 名前

点

- I 周りの長さが  $20\text{cm}$  の長方形の、横の長さと  
たての長さの関係を調べます。

教科書  
p.65~67

① 横の長さとたての長さを、下の表に整理しましょう。

(30 点)

横の長さ (cm)	1	2	3	4	5	6	7	8	9
たての長さ (cm)									

② □にあてはまる言葉や数を書きましょう。 (20 点)

あ 横の長さが  $1\text{cm}$ 、 $2\text{cm}$ 、…とふえると、  
たての長さは  $\square\text{cm}$  ずつ  $\square$  。

い 横の長さとたての長さをたした数は、いつも  $\square$  に  
なっている。

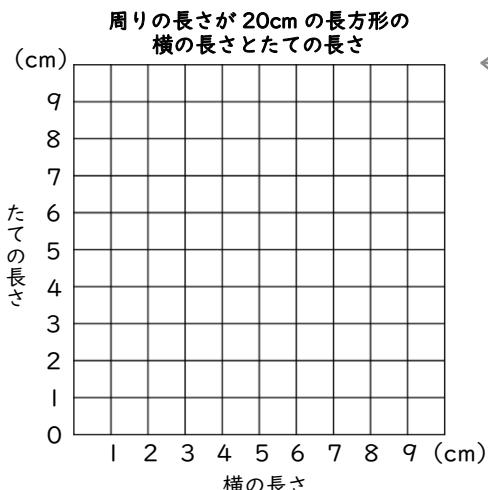
③ □にあてはまる言葉や数を書いて、横の長さとたての長さの  
関係を式に表しましょう。 (20 点)

$$\square + \square = \square$$

④ 横の長さを  $\bigcirc\text{cm}$ 、たての長さを  $\triangle\text{cm}$  として、  
 $\bigcirc$  と  $\triangle$  の関係を式に表しましょう。 (20 点)

式  $\square$

- 2 上の I について、  
横の長さとたての長さの関係を  
表す点を、右のグラフに  
かきましょう。 (10 点)

教科書  
p.65~67



変わり方 1-②

月 日

組 名前

点

- I 周りの長さが  $18\text{cm}$  の長方形の、横の長さと  
たての長さの関係を調べます。

教科書  
p.65~67

- ① 横の長さとたての長さを、下の表に整理しましょう。

(30 点)

横の長さ (cm)	1	2	3	4	5	6	7	8
たての長さ (cm)								

- ② □にあてはまる言葉や数を書きましょう。 (20 点)

- あ 横の長さが  $1\text{cm}$ 、 $2\text{cm}$ 、…とふえると、  
たての長さは  $\square\text{cm}$  ずつ  $\square$  。

- い 横の長さとたての長さをたした数は、いつも  $\square$  に  
なっている。

- ③ □にあてはまる言葉や数を書いて、横の長さとたての長さの  
関係を式に表しましょう。 (20 点)

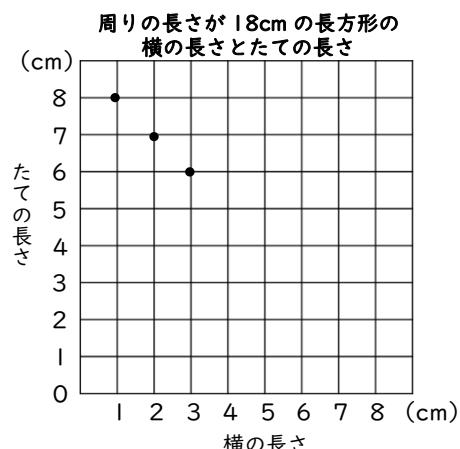
$$\square + \square = \square$$

- ④ 横の長さを  $\bigcirc\text{cm}$ 、たての長さを  $\triangle\text{cm}$  として、  
 $\bigcirc$  と  $\triangle$  の関係を式に表しましょう。 (20 点)

式  $\square$

- 2 上の I について、

横の長さとたての長さの関係を  
表す点を、右のグラフに  
かきましょう。 (10 点)



教科書  
p.65~67



変わり方 1-③

月 日

組 名前

点

- 1 周りの長さが  $16\text{cm}$  の長方形の、横の長さと  
たての長さの関係を調べます。

教科書  
p.65~67

- ① 横の長さとたての長さを、下の表に整理しましょう。

(30 点)

横の長さ (cm)	1	2	3	4	5	6	7
たての長さ (cm)							

- ② □にあてはまる言葉や数を書きましょう。 (20 点)

- あ 横の長さが  $1\text{cm}$ 、 $2\text{cm}$ 、…とふえると、  
たての長さは  $\square\text{ cm}$  ずつ  $\square$  。

- い 横の長さとたての長さをたした数は、いつも  $\square$  に  
なっている。

- ③ □にあてはまる言葉や数を書いて、横の長さとたての長さの  
関係を式に表しましょう。 (20 点)

$$\square + \square = \square$$

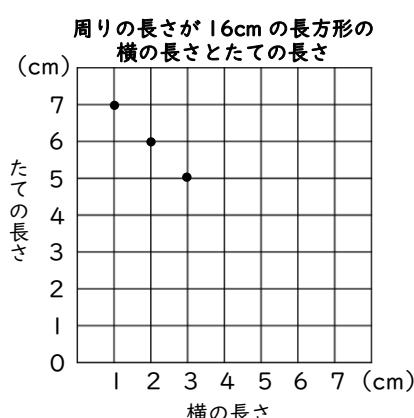
- ④ 横の長さを  $\bigcirc\text{cm}$ 、たての長さを  $\triangle\text{cm}$  として、  
 $\bigcirc$  と  $\triangle$  の関係を式に表しましょう。 (20 点)

式  $\square$

- 2 上の 1 について、

教科書  
p.65~67

- 横の長さとたての長さの関係を  
表す点を、右のグラフに  
かきましょう。 (10 点)



変わり方 2-①

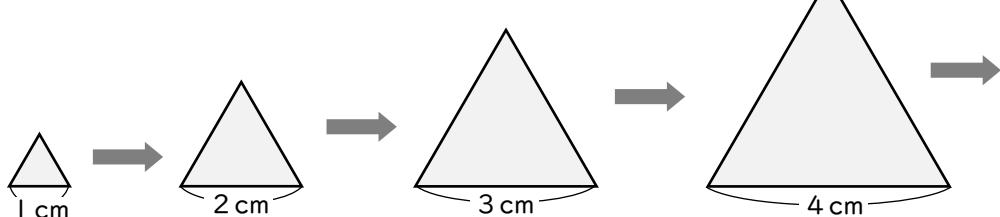
月 日

組 名前

点

- I 下の図のように、正三角形の1辺の長さをかえていくときの、周りの長さを調べます。

教科書  
p.68~69



- ① 1辺の長さが1cm、2cm、3cm、4cmのときの周りの長さを調べて、下の表に整理しましょう。 (40点)

1辺の長さ (cm)	1	2	3	4	
周りの長さ (cm)					

- ② 1辺の長さが1cmふえると、周りの長さはどのように変わりますか。 (10点)

- ③ 1辺の長さが2倍になると、周りの長さはどのように変わりますか。 (10点)

- ④ 周りの長さは、1辺の長さの何倍になっていますか。  
(10点)

倍

- ⑤ 1辺の長さを○cm、周りの長さを△cmとして、○と△の関係を式に表しましょう。 (10点)

式

- ⑥ 1辺の長さが10cmのときの周りの長さは何cmになりますか。 (10点)

- ⑦ 周りの長さが75cmになるのは、1辺の長さが何cmのときですか。 (10点)

▶ 変わり方 2-②

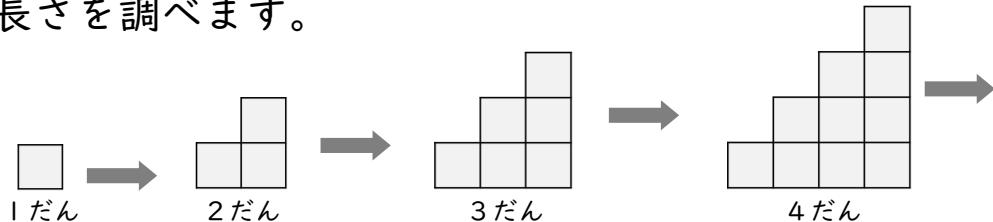
月 日

組 名前

点

- I 下の図のように、1辺が1cmの正方形のあつ紙を  
ならべていき、だんの数をふやしていくときの、  
周りの長さを調べます。

教科書  
p.68~69



- ① 1だん、2だん、3だん、4だんのときの周りの長さを  
調べて、下の表に整理しましょう。 (40点)

だんの数 (だん)	1	2	3	4	
周りの長さ (cm)					

- ② だんの数が1だんふえると、周りの長さはどのように  
か  
変わりますか。 (10点)

- ③ だんの数が2倍になると、周りの長さはどのように  
変わりますか。 (10点)

- ④ 周りの長さは、だんの数の何倍になっていますか。  
(10点)

倍

- ⑤ だんの数を○だん、周りの長さを△cmとして、  
○と△の関係を式に表しましょう。 (10点)

式

- ⑥ だんの数が10だんのときの周りの長さは  
何cmになりますか。 (10点)

- ⑦ 周りの長さが100cmになるのは、だんの数が  
何だんのときですか。 (10点)

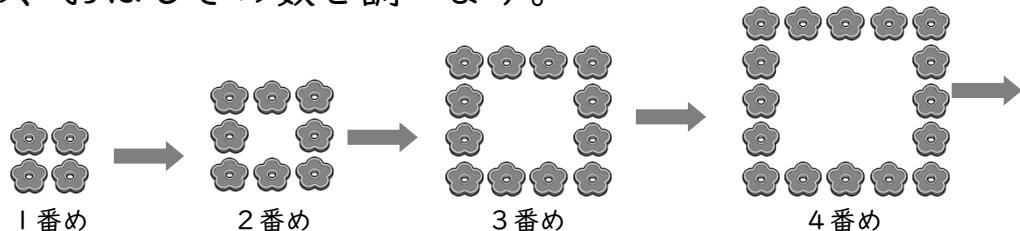


組 名前

点

- I 下の図のように、おはじきを正方形にならべていくときの、おはじきの数を調べます。

教科書  
p.68~69



- ① 1番め、2番め、3番め、4番めのときのおはじきの数を調べて、下の表に整理しましょう。 (40点)

ならべ方 (番め)	1	2	3	4	
おはじきの数 (こ)					

- ② ならべ方の数が1つふえると、おはじきの数はどのように  
か変わりますか。 (10点)

- ③ ならべ方の数が2倍になると、おはじきの数はどのように  
変わりますか。 (10点)

- ④ おはじきの数は、ならべ方の数の何倍に  
なっていますか。 (10点)

倍

- ⑤ ○番めのおはじきの数を△ことして、

○と△の関係を式に表しましょう。 (10点)

式

- ⑥ 8番めのときのおはじきの数は何こになりますか。 (10点)

- ⑦ おはじきの数が40こになるのは、何番めですか。 (10点)

## ▶ 変わり方 3-①

月 日

組 名前

点

| 1こ60円のおかしを買うときの、おかしの数と  
代金の関係を考えます。

教科書 p.70

- ① おかしの数を○こ、代金を△円として、○と△の関係を式に表しましょう。 (30点)

式

- ② おかしの数と代金の関係を、下の表に整理しましょう。 (30点)

おかしの数○(こ)	1	2	3	4	5	6	⋮
代金△(円)							⋮

- ③ おかしの数が1こふえると、代金はどのように  
変わりますか。 (20点)

- ④ おかしの数が2倍、3倍、…になると、  
代金はどのように変わりますか。 (20点)



組 名前

点

| 1 こ 30 円のおかしを買うときの、おかしの数と  
代金の関係を考えます。

教科書 p.70

- ① おかしの数を○こ、代金を△円として、○と△の関係を式に表しましょう。 (30 点)

式

- ② おかしの数と代金の関係を、下の表に整理しましょう。 (30 点)

おかしの数○(こ)	1	2	3	4	5	6	⋮
代金△(円)							⋮

- ③ おかしの数が 1 こふえると、代金はどのように  
か  
変わりますか。 (20 点)

- ④ おかしの数が 2 倍、3 倍、…になると、  
代金はどのように変わりますか。 (20 点)



組 名前

点

| 1 こ 20 円のおかしを買うときの、おかしの数と  
代金の関係を考えます。

教科書 p.70

- ① おかしの数を○こ、代金を△円として、○と△の関係を式に表しましょう。 (30 点)

式

- ② おかしの数と代金の関係を、下の表に整理しましょう。 (30 点)

おかしの数○(こ)	1	2	3	4	5	6	⋮
代金△(円)							⋮

- ③ おかしの数が 1 こふえると、代金はどのように  
か  
変わりますか。 (20 点)

- ④ おかしの数が 2 倍、3 倍、…になると、  
代金はどのように変わりますか。 (20 点)